

みんなで育てよう、緑豊かな私たちの森！子ども達に贈る自然いっぱい森

能ヶ谷西緑地だより

2024年11月1日号 295号 能ヶ谷西緑地・樹の会

【11月の予定】

- ◆11月9日（土）（雨天翌日）
・ウメの剪定
- ◆11月23日（土）（雨天翌日）
・花広場整備
* 9:00 現地集合（9:00～11:30）
- ◆11月2日（土）（10:00～12:00）
・ヤママユ連・手作りカフェー
平和台集会所
問合せ：伊藤（735-8623）
どなたでも参加自由です。
作業には汚れても良い服装でおいでください。



※※※※※※ 緑地だより ※※※※※※

10月12日（土） 晴 参加者18名

今年は「ほんと」に、異常気象を感じさせられます。植物の発生状況も変です。この西緑地での2種類の草木の発生状況です。竹林周辺のクサギと、南斜面のセイタカアワダチソウです。毎年出てきてはいましたが、今年は異常です。

その異常気象の中、今日は久しぶりの秋らしい天気になりました。作業は花広場周辺の草刈りを行いました。通路部分はキンミズヒキが咲いていますが一気に草刈り機で、斜面のクズ、紫の小さな花を咲かせているヤブマメ等のツルものは鎌で、刈り取りました。斜面は鎌を使っても腰が痛くなります。

作業も終わり、公園から花広場に沿って歩くと気持ちの良い散策路になりました。

（伊藤）



タマゴタケ
（写真提供：森田さん）

【緑地に咲く】ヤブマメ（藪豆）



マメ科ヤブマメ属の1年性蔓植物です。ギンマメ、アハマメとも呼ばれています。

花は9月終わりから10月頃。1.5～2cmの蝶形花は白、先は紫色を帯びます。

名前の通り、林の日陰や藪の中に生え、他の草などに絡みついて伸びます。葉は広卵形の3小葉で、両面に毛が生えています。

（長谷部）

10月26日（土） 曇り 参加者8名

今日は竹林の整備を中心に作業を行いました。今年も何度か竹林の整備を行いました。傾いて生えたもの密に生えたものを中心に伐採。枝を払い、集めて縛り、一カ所に集める作業は手間がかかります。桜広場の道路沿いのからむしの刈り取り、もっこくの剪定も併せて行いました。繁茂していたもっこくの枝を伐採、全体のバランスを見ての剪定で、すっきりした樹形になりました。会長の手ほどきで私も手伝いましたが、剪定後の樹形を想像して大胆に太い枝を切り取っていくのは難しく勉強になりましたが、大半は会長が行いました。

ナラの木の下にたまごたけが数カ所で顔をだして、赤橙色の笠をひろげていました。緑地には花、草、キノコなど様々な植物が季節ごとに顔を出し、楽しませてくれます。

長かった夏の延長のような暑い季節も落ち着き、やっと快適な気候になったおかげで、ほとんど休憩もせず作業ができました。気がつけば早いもので今年も後2か月、例年行っている暮れのしめ縄作りの話題が出ました。

（藤井）

【緑地の樹】

エノキ

プロフィール:アサ科エノキ属の落葉高木

その昔、一里塚の木として街道沿いに植えられていたエノキ。旅人達はエノキの木陰でホッと一息ついたことでしょう。

そんな懐の深いイメージを持つエノキですが・・・花広場・堆肥置き場横に立っているエノキの細っちょいこと！ きっと鳥がどこからか種を運んできたのでしょう。オレンジ色の実はちょっと甘くて鳥の好物ですから。

緑地でもしっかり根を張って枝を広げ、大きなエン（縁）を作っていくて下さい。
(小川)



エノキの実

鶴2小でのお話

10月11日（金）。鶴2小の四年生の授業の一環で、能ヶ谷西緑地についてのお話しに、緑地から3人が参加しました。まず、緑地がどういう所か、どのような思いで作業を行っているか、子ども達に望むことは何か、そして緑地で気をつけるべきことなどをお話ししました。

この日は他にも真光寺川グループ、交通安全グループ等々があり、子ども達はそれぞれ興味あるグループに属して、そのグループの話を聞いているようでした。

緑地グループの子ども達はすでに緑地探険もして興味がある子達なので、質問はありますか？と聞くと、いっぱい手が上がります。

「緑地に、危険生物は何種類くらい、どこにいますか？」「西緑地という名前は どうして ついたのですか」 などなど・・・

ほとんど全員の子が手を挙げたのではないのでしょうか、2回以上質問した子もいました。本当にみんな元気で興味しんしんです。こんな好奇心をいつまでも持ち続けて欲しいなあ～と思いました。

皆さん、緑地に遊びに来てね！

(小川)



説明用パワーポイントから

皆さんに望むこと

緑地で楽しく遊んでね！（友だちと一緒に）

花や虫たちをいっぱい見つけたり、仲良しになってね。

- ◆ 緑地内は自然緑地として保全をしています。怪我しないよう十分に気をつけて楽しみましょう。

- ◆ ご意見がありましたら nishiryokuchi@gmail.com まで

「緑地だより」編集：小川

「能ヶ谷西緑地・樹の会」のHP（毎月末に更新）

<http://home.a03.itscom.net/ryokuchi/>

配信希望の方は、nishiryokuchi@gmail.com まで

【緑地を楽しむ本】

『おちば』

お一なり由子 ぶん はたこうしろう え
ほるぷ出版



猛暑が続いた（まだ続く？）今年。

表紙の絵で、なんだかホッとしてしまいます。

森の中でおとこのこが捕まえた一枚の赤いはっぱ。一面のおちば・・・「しゃ

くしゃく」「かさこそ」「ぱり」「ざく」「こそそ」・・・そうでした、そうでした、いろいろな音が楽しい！

そして、おちばを集めてかかえれば・・・「ざらざらのすなつぶ」「しめったつちのにおい」・・・やっこの季節が来る予感にみょうに懐かしくワクワクしてしまいます。

おちばを山のようにかき集めて「ぎっふぁーん」と飛び込んで見上げる空。

鮮やかな色、音、触感、匂い・・・もうすぐ楽しめそうです。

（遠藤）

【やまゆ連・手作りカフェー】

折り紙細工

10月5日（土） 14:00～16:00 平和台集会所

今月も終盤になってきました。

雨模様で、しかも午後からの開催だったせいか、こぢんまりした集まりとなりました。今回は会場の都合で、場所はいつもの会議室の隣の小さな部屋です。でも、小人数にはちょうど良かったです。

作業は折り紙1枚でひし形のパーツを1つ折ります。同じパーツを6枚作って組み合わせると正方形になります。これは何とか作れました。



12枚作って組み合わせると24面体になります。こちらは普通の折り紙の1/4の紙で作るのがお勧め。

24面体は3角錐が8個つながっています。でこぼこのボールのような感じです。上から見ると、1つの三角錐の根元を3つの2等辺三角形が取り囲んでいます。正方形はともかく、24面体を作った最初の人はずいねと皆で納得。

私は前回休んだので、折り紙の傘の全工程を示してくれるセットを借りて帰りました。一人でも作れるようにSさんが一工程ずつモデルを作ってくれていたの、番号を見ながら折り進めると傘ができるしくみです。

カフェメニュー：フルーツポンチ

（齋藤好子）

右の箱に入っているのが折り紙の傘です